ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	BV-2	調査位置				北　緯	36 ° 20 ’ 27.6574 ”
発注機関	栃木県足利土木事務所			調査期間	2005-09-08 ～ 2005-09-10	東　経	139 ° 26 ’ 21.6533 ”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	53.28 m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 27.00 °	使用機種	試錐機		ハンマー落下具	
総掘進長	5.10 m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
1	52.92	0.36	0.36		表土 (SF)	褐			チャート礫や植物片を混入する有機質な礫混じり粘性土。含水は低い。		
					礫混じり粘性土 (C-G)	暗褐～帯赤褐			崖錐堆積物。混入礫はチャートであり、φ5mm～3cm程度の角礫。含水は低い。		
2											09/08
3	49.83	3.09	3.45								
4					チャート (Cht)	淡褐～淡黒灰			4.00mまで無水掘削。風化し、淡褐色を呈す。4.00m以深は、新鮮で硬質。短柱状～片状コアで淡黒灰色である。60 ° や90 ° の密着～開口亀裂が多い。亀裂面は赤褐色に酸化する。亀裂間には土砂が挟在する。4-5m間の最大コア長は26cmで、RQDは57cm。		09/09
5	48.18	1.65	5.10								09/10

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	4	5	7	16／30	16
1.45					
2.15	6	7	9	22／30	22
2.45					
3.15	5	6	7	18／30	18
3.45	50			50／5	>50
4.00	5				
4.05					
5.00	50			50／10	>50
5.10					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験